



KPMG GJP Forum 2016

主催：KPMGジャパン

- 9/7[水] 東京：東京ミッドタウン・ホール
9/13[火] 名古屋：あずさ監査法人名古屋事務所（大名古屋ビルヂング）
9/15[木] 大阪：あずさ監査法人大阪事務所（銀泉備後町ビル）

KPMGジャパンでは、昨年に引き続き、「KPMG GJPフォーラム」を9/7(水)東京、9/13(火)名古屋、9/15(木)大阪にて開催いたします。

今回は、日本企業の投資先として重要性の高い中国、ASEAN、インドに焦点を当て、KPMGが誇る日本企業の海外事業展開を支援するグローバルネットワーク：GJP(Global Japanese Practice)の日本人および日本語対応可能な専門家が講演を行います。

プログラム詳細は別紙をご参照ください。
参加申込はこちらのウェブリンクよりお願いいたします。

www.kpmg.com/jp/gjp-2016



目次

東京 9/7[水] 10:00-16:10 東京ミッドタウン・ホール	A-1 会場A	ASEAN（インドネシア・タイ・ベトナム・マレーシア）	・・・P2
	B-1 会場B	中国（新常态・投資環境）	・・・P3
	A-2 会場A	中国（税務）	・・・P4
	B-2 会場B	インド	・・・P5
名古屋 9/13[火] 10:00-16:50 あずさ監査法人名古屋事務所 （大名古屋ビルヂング）	C-1	中国（税務）	・・・P6
	C-2	インド	・・・P6
	C-3	ASEAN（タイ・ベトナム）	・・・P6
大阪 9/15[木] 10:00-16:50 あずさ監査法人大阪事務所 （銀泉備後町ビル）	D-1	中国（税務）	・・・P7
	D-2	インド	・・・P7
	D-3	ASEAN（タイ・ベトナム・インドネシア）	・・・P7

※東京会場は、午前・午後ともに、2講演同時展開となります。

A-1 ASEAN (9/7[水]10:00-12:30) 東京会場A

～インドネシア、タイ、ベトナム、マレーシアの最新投資環境～

ASEAN経済共同体が2015年末に発足以来、ASEANを国単位ではなく面として捉えて域内事業展開を検討する動きが加速する中、今後、ASEAN各国・地域における機能の最適化による経営効率化とともに現地子会社のリスク管理も重要な経営課題となります。こうした中、KPMGジャパンは、昨年、ASEAN事業室を開設し、ご本社および現地子会社向けに、ASEAN各国の情報を集積した海外投資ガイド：2015年版「ASEAN地域最新トピックス」を発行し、好評をいただいています。本セッションでは、2016年版「ASEAN地域最新トピックス」よりインドネシア、タイ、ベトナム、マレーシアを取り上げ、各国における最新法規制動向やビジネス環境について解説いたします。

プログラム

09:30-10:00	受付
10:00-10:10	開会のご挨拶
10:10-12:30	A-1: ASEAN 第1部 インドネシア 禁止業種・規制業種の一覧であるネガティブリストの改正（販売会社の外資規制緩和等）、インドネシア税務調査の要諦およびBEPS対応に向けた税制改正について解説します。 KPMGインドネシア ジャカルタ事務所 シニアマネジャー 石渡 久剛
	第2部 タイ 2017年以降に非公開会社に適用される予定の新会計基準、主要な間接税の税率、移転価格税制の法令化の見通し、固定資産税の導入、特定地域（クラスター）を対象としたBOIの投資奨励について解説します。 あずさ監査法人 ASEAN事業室 タイデスク パートナー 井戸 志生
	第3部 ベトナム 駐在員事務所規定、外資系企業の販売事業規制、中古機械輸入規制、外貨規定、労働許可証規定、税法規定などベトナム事業に影響を及ぼす法規制変更ならびに将来の動向について解説します。 KPMGベトナム ハノイ事務所 ディレクター 谷中 靖久 あずさ監査法人 ASEAN事業室 ベトナムデスク パートナー 中谷 剛之
	第4部 マレーシア 2016年1月より適用の新会計基準の実務上のポイント、移転価格にかかる税務調査の動向および2015年4月より導入されたGST（付加価値税）の動向について解説します。 あずさ監査法人 ASEAN事業室 マレーシアデスク シニアマネジャー 渡邊 和哉
	休憩後、セッションA-2、B-2を13:50より行います（13:20受付開始。詳細はP.4～5をご参照のこと）

※内容、講師等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。
※講演途中で休憩時間を設けます。

講師紹介



KPMGインドネシア
ジャカルタ事務所
シニアマネジャー
石渡 久剛
日本公認会計士



あずさ監査法人
ASEAN事業室 タイデスク
パートナー
井戸 志生
日本公認会計士



KPMGベトナム
ハノイ事務所
ディレクター
谷中 靖久
日本公認会計士



あずさ監査法人
ASEAN事業室 ベトナムデスク
パートナー
中谷 剛之
日本公認会計士



あずさ監査法人
大阪事務所 マレーシアデスク
シニアマネジャー
渡邊 和哉
日本公認会計士



あずさ監査法人
ASEAN事業室 タイデスク
シニアマネジャー
星谷 浩一（※名阪会場にて登壇）
日本公認会計士

開催概要

開催日時	2016年9月7日(水) 10:00-12:30 (9:30受付開始)
会場	東京ミッドタウン・ホール 東京都港区赤坂9-7-2 ミッドタウン・イーストB1F
地図	
アクセス	都営大江戸線「六本木駅」8番出口直結 千代田線「乃木坂駅」3番出口徒歩3分 南北線「六本木一丁目駅」1番出口徒歩10分

対象者	ASEANに子会社を有する、今後進出を検討している企業の経営者、実務担当者 コンサルティングファーム、同業他社などのお申し込みはご遠慮いただいております。
-----	--

定員	300名 事前登録制。申込者多数の場合は先着順とさせていただきます。ご了承ください。
----	---

受講料	無料
申込方法	下記ウェブサイトよりお申し込みください。 www.kpmg.com/jp/gjp-2016 申込手続きにはまず、会員登録(無料)が必要です。詳しくは最終ページをご覧ください。

お問合せ先	KPMG GJPフォーラム2016 事務局 担当：飯島（イイジマ）、小室（コムロ） （土日祝日を除く 平日10:00～18:00） T：03-6822-9229 E：kpmg-gjpf@withus-inc.co.jp
-------	---

B-1 中国 (9/7[水]10:00-12:30) 東京 会場B

～現場から見た中国：新たな事業機会と変容するリスク、および日本企業の打ち手とは？～

新常態下の中国では現在、第13次5ヵ年計画がどのように具体化されていくかが大きな関心を集めています。日本企業を取り巻く経済・環境も急速に変化しており、新しい市場ニーズや中国企業との提携のあり方、クロスボーダーでの新ビジネスモデルなども出現してきています。同時に、頻繁に変更・新出される規制への対応、協力企業の経営不振、統括機能・内部統制の再構築など、経営上急務の課題も多く、中国事業展開上のリスクとして認識されています。

本セッションでは、定点観測的に中国で日本企業を取り巻く事業環境の変化を概観し、新たな事業機会への取組みと顕著なリスク発現などの事例を紹介、さらに中国市場で勝ち抜くための戦略的打ち手を提案・解説いたします。

プログラム

09:30-10:00	受付
10:00-10:10	開会のご挨拶
10:10-12:30	B-1：中国 第1部 第1部では、1993年から継続して中国で勤務し現在ではKPMG中国の日系ビジネスを統轄するパートナーが、中国における日本企業を取り巻く事業環境の変化を概観するほか、新常態のリスクについて事例を交えて解説します。 KPMG中国 上海事務所 GJP中国総代表 パートナー 高部 一郎
	第2部 新常態下の中国で日本企業が成功していくためには「攻めと守り」の両方に関して革新的なアプローチが必要になります。第2部では、中国で生まれている新市場や事業モデルといった新たな事業機会への日本企業の取組みと「中国力」を向上させている事例を紹介し、日本企業が中国市場で勝ち抜くための戦略的打ち手を提案・解説します。 KPMG中国 北京事務所 ディレクター 厚谷 禎一
	休憩後、セッションA-2, B-2を13:50より行います(13:20受付開始。詳細はP.4～5をご参照のこと)

※内容、講師等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。
※講演途中で休憩時間を設けます。

講師紹介



KPMG中国
上海事務所
グローバル・ジャパニーズ・プラクティス中国総代表 パートナー
高部 一郎
日本公認会計士

1988年アーサー・アンダーセン東京事務所(現 あずさ監査法人)に入所後、1993年に同上海事務所において現地日系企業に対する会計監査を中心に、会計・税務・投資全般にわたるアドバイザーを開始した日本人公認会計士の草分け。2002年にKPMG上海事務所へ異動後、KPMG中国のグローバル・ジャパニーズ・プラクティスの責任者として他48名の日本人プロフェッショナルと共に幅広く中国における日系企業のビジネスをサポート。



KPMG中国
北京事務所
グローバル・ジャパニーズ・プラクティス ディレクター
厚谷 禎一
ペンシルバニア大学ウォートン校経営学修士、東京工業大学理学部情報科学科修士

KPMGなどのグローバル・プロフェッショナル・ファーム数社において20年以上の業務経験を有する。日本、中国、韓国、米国、カナダ、英国において幅広い分野での各種アドバイザー・プロジェクトを実施。事業・財務アドバイザーとして、日本企業顧客の中国全土(含む香港)でのM&A・投資・事業再編関連アドバイザー業務の提供に注力。2008年1月からKPMG中国・上海事務所に所属。2012年1月からは同ファーム北京事務所に活動の拠点を移し現在に至る。

開催概要

開催日時

2016年9月7日(水)
10:00-12:30 (9:30受付開始)

会場

東京ミッドタウン・ホール
東京都港区赤坂9-7-2 ミッドタウン・イーストB1F



都営大江戸線「六本木駅」8番出口直結
千代田線「乃木坂駅」3番出口徒歩3分
南北線「六本木一丁目駅」1番出口徒歩10分

対象者

中国に子会社を有する、今後進出を検討している企業の経営者、実務担当者
コンサルティングファーム、同業他社などのお申し込みはご遠慮いただいております。

定員

150名
事前登録制。申込者多数の場合は先着順とさせていただきます。ご了承ください。

受講料

無料

申込方法

下記ウェブサイトよりお申し込みください。
www.kpmg.com/jp/gjp-2016
申込手続きにはまず、会員登録(無料)が必要です。
詳しくは最終ページをご覧ください。

お問合せ先

KPMG GJPフォーラム2016 事務局
担当：飯島(イイジマ)、小室(コムロ)
(土日祝日を除く 平日10:00～18:00)
T：03-6822-9229
E：kpmg-gjpf@withus-inc.co.jp

A-2 中国 (9/7[水]13:50-16:10) 東京 会場A

～中国税務アップデート：移転価格、BEPS、関税問題への対応～

中国の税務環境は年々厳しくなっています。特に、近年、移転価格（BEPS行動計画への対応を含む）、関税の分野において、新たな法令を公布され、また、税務当局が新たな執行方針を取り入れています。

本セッションでは、日系企業の中国事業管理上、重大になりがちなこれら税務問題へのあるべき対応について、日中KPMGの専門家が所見を述べさせていただきます。

プログラム

13:20-13:50	受付
13:50-16:10	A-2：中国 第1部 移転価格税制および関税アップデート 改定移転価格税制通達の内容、およびそれが日本企業に与える主な影響と対策について所見を述べます。また、関税法規と実務の最新動向、特に、特許権と関連者からの輸入に対する関税評価の問題とその対策について所見を述べます。 KPMG中国 上海事務所 税務パートナー 大谷 泰彦 KPMG中国 深圳事務所 税務パートナー 陳 蔚 (Vivian Chen) 第2部 パネルディスカッション 移転価格と関税は相互に関連する税務問題であり、取引国双方の当局に対して矛盾を来さないポジションを維持すべきものです。日本企業が直面する日中間の移転価格・関税問題について、KPMGの専門家が日中双方の観点から複眼的に議論し、その対応を模索します。 KPMG中国 上海事務所 税務パートナー 大谷 泰彦 KPMG中国 深圳事務所 税務パートナー 陳 蔚 (Vivian Chen) KPMG中国 北京事務所 税務パートナー 周 重山 (Eric Zhou) KPMG税理士法人 東京事務所 パートナー 梅辻 雅春 KPMG税理士法人 東京事務所 パートナー 角田 伸広

※内容、講師等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。
※講演途中で休憩時間を設けます。

講師紹介



KPMG中国 上海事務所
GJP中国 税務・移転価格部門統轄
税務パートナー
大谷 泰彦
ニューヨーク大学経営大学院修士

1994年KPMGニューヨーク事務所入所。フォーチュン500企業を含む幅広い業界の顧客の移転価格問題に対応。2007年KPMG中国に入所、在華日系企業向け移転価格・税務サービスを統轄。



KPMG中国 貿易・関税業務統轄
パートナー
北京・天津事務所 税務パートナー
周 重山 (Eric Zhou)
清華大学MBA、中国税理士、ACCA

中国税関に9年間勤務後、2004年にKPMG入所。多国籍企業および中国国内企業に対し、税務、外貨管理、関税、会社設立などに関するアドバイザーを提供。政府機関との紛争解決、税務調査、関税調査に豊富な経験を有する。



KPMG税理士法人 東京事務所
国際事業アドバイザー
パートナー
角田 伸広
日本税理士・経営学博士

国税庁の国際税務分野の要職歴任後（国際業務課長、相互協議室長、IMF財政局への派遣およびOECD租税委員会と国連国際租税協力専門家委員会への参加含む）、2013年KPMG税理士法人に参画。主に移転価格アドバイザー業務に従事。



KPMG中国
深圳事務所
税務パートナー
陳 蔚 (Vivian Chen)
中国税理士

2014年KPMG深圳事務所入所。中国の大手会計事務所で15年以上中国税務、投資、税関、外貨など幅広く実務経験を有する。KPMG華南地区日系企業向け税務担当パートナー。日本語に堪能。



KPMG税理士法人
東京事務所
パートナー
梅辻 雅春
日本税理士・日本公認会計士

数多くの日系・外資系多国籍企業に対してバリューチェーンの効率化、組織再構築、クロスボーダーM&A等について、法人税・関税・間接税の視点を統合したアドバイスを提供。関税・間接税プラクティス統轄パートナー。

開催概要

開催日時

2016年9月7日(水)
13:50-16:10 (13:20受付開始)

会場

東京ミッドタウン・ホール
東京都港区赤坂9-7-2 ミッドタウン・イーストB1F



都営大江戸線「六本木駅」8番出口直結
千代田線「乃木坂駅」3番出口徒歩3分
南北線「六本木一丁目駅」1番出口徒歩10分

対象者

中国に子会社を有する、今後進出を検討している企業の経営者、実務担当者
コンサルティングファーム、同業他社などのお申し込みはご遠慮いただいております。

定員

300名

事前登録制。申込者多数の場合は先着順とさせていただきます。ご了承ください。

受講料

無料

申込方法

下記ウェブサイトよりお申し込みください。
www.kpmg.com/jp/gjp-2016
申込手続きにはまず、会員登録(無料)が必要です。詳しくは最終ページをご覧ください。

お問合せ先

KPMG GJPフォーラム2016 事務局
担当：飯島 (イイジマ)、小室 (コムロ)
(土日祝日を除く 平日10:00～18:00)
T: 03-6822-9229
E: kpmg-gjpf@withus-inc.co.jp

B-2 インド (9/7[水]13:50-16:10) 東京 会場B

～インド投資の最新動向および日本企業が直面する課題～

モディ首相が推進する、製造業の活性化を目的とする「メイク・イン・インド」や「スキル・インド」などの政策において、日本企業の果たす役割に対する期待はますます高まっています。2015年の国内総生産成長予測はアジア主要国で初めて1位となる見込みであり、日本国内の成長がなかなか見込めない環境の中、企業の成長戦略においてインド事業の重要性は高まるばかりです。その一方で、インド投資は難しいという固定概念が残っているため、インド進出へ踏み切れない日本企業が多く存在しています。本セッションでは、税務、会計、投資インセンティブなどについてご紹介するほか、日本企業が直面している事業展開上の課題について解説いたします。

プログラム

13:20-13:50	受付
13:50-16:10	B-2：インド 第1部 インド投資の最新動向（税務・会計・投資インセンティブ） インドにおける最新のマクロ経済情報、政治環境を述べたうえで、税務および会計の主要なポイントを直近の事例を交えて解説します。また、インド各州で設けられている主要な投資インセンティブについて解説します。 KPMGインド ニューデリー事務所 アソシエイトディレクター 宮下 準二 第2部 日本企業のインド事業展開上の課題 従来からインド投資は難しいと言われていますが、成功した企業も存在し、困難に直面したものの課題を克服した企業もあります。難しい状況を克服できた企業とできなかった企業にどのような違いがあるのでしょうか。過去の事例を中心に、インドでの事業展開上の課題とその克服のためのキー・ポイントを解説します。 あずさ監査法人 インド事業室 パートナー 小宮 祐二

※内容、講師等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。
※講演途中で休憩時間を設けます。

講師紹介



KPMGインド
ニューデリー事務所
アソシエイトディレクター
宮下 準二
日本公認会計士

2001年朝日監査法人（現あずさ監査法人）東京事務所入所。
日本国内において、主に通信会社や自動車メーカー等の製造業の会計監査に従事する一方、2013年5月よりあずさ監査法人インド事業室にてインドに進出する日系企業のサポート業務に従事。2014年8月よりKPMGインド・ニューデリー事務所へ赴任。現地では日系企業のインド事業を側面から支援している。外部講演実績、執筆実績多数。



あずさ監査法人
インド事業室
パートナー
小宮 祐二
日本公認会計士

1998年朝日監査法人（現あずさ監査法人）入所。2008年10月より5年間の海外駐在経験を有する（KPMG チェコおよびトルコに駐在）。2013年帰任。2014年よりインド事業室に参画。現在では、インド、中東欧、トルコへの進出を検討する日系企業の海外事業をサポート（市場調査、現地法人等の設立、派遣駐在員に係る税務全般、現地企業のM&A関連サービスおよび現地進出企業の税務申告・会計監査などの各種サポート）。外部講演実績、執筆実績多数。

開催概要

開催日時

2016年9月7日(水)
13:50-16:10 (13:20受付開始)

会場

東京ミッドタウン・ホール
東京都港区赤坂9-7-2 ミッドタウン・イーストB1F



都営大江戸線「六本木駅」8番出口直結
千代田線「乃木坂駅」3番出口徒歩3分
南北線「六本木一丁目駅」1番出口徒歩10分

対象者

インドに子会社を有する、今後進出を検討している企業の経営者、実務担当者
コンサルティングファーム、同業他社などのお申し込みはご遠慮いただいております。

定員

150名
事前登録制。申込者多数の場合は先着順とさせていただきます。ご了承ください。

受講料

無料

申込方法

下記ウェブサイトよりお申し込みください。
www.kpmg.com/jp/gjp-2016

申込手続きにはまず、会員登録(無料)が必要です。詳しくは最終ページをご覧ください。

お問合せ先

KPMG GJPフォーラム2016 事務局
担当：飯島（イイジマ）、小室（コムロ）
（土日祝日を除く 平日10:00～18:00）
T：03-6822-9229
E：kpmg-gjpf@withus-inc.co.jp

C-1～3 名古屋会場 (9/13[火]10:00-16:50)

【中国、インド、ASEAN】を軸に、地域特性を考慮したプログラム構成となります。それぞれのセッションにおいて、各国または各地域における税制、会計など中心とした最新法規制動向のほか、マクロ経済環境、日系企業の投資動向などについて、事例を交えて概説いたします。なお、ASEANのセッションでは、タイおよびベトナムの2カ国を取り上げます。

いずれのセッションもKPMGグループが誇る日本企業の海外事業展開を支援するグローバルネットワークであるGJP (Global Japanese Practice) に所属し、海外KPMG事務所または当該国赴任経験を有する日本人および日本語対応可能なプロフェッショナルが講演を行います。

プログラム

09:30-10:00	受付
10:00-10:10	開会のご挨拶
10:10-12:00	C-1：中国 第1部では、改定移転価格税制通達の内容と、それが日本企業に与える主な影響と対策について解説すると共に、関税規則と実務の最新動向、特に、特許権と関連者からの輸入に対する関税評価の問題とその対策について所見を述べます。第2部では、日本企業が直面する日中間の移転価格・関税問題について、パネルディスカッション形式にて、KPMGの専門家が日中双方の観点から複眼的に議論し、その対応を模索します。 第1部 移転価格税制および関税アップデート KPMG中国 上海事務所 税務パートナー 大谷 泰彦 KPMG中国 深圳事務所 税務パートナー 陳 蔚 (Vivian Chen) 第2部 パネルディスカッション KPMG中国 上海事務所 税務パートナー 大谷 泰彦 KPMG中国 深圳事務所 税務パートナー 陳 蔚 (Vivian Chen) KPMG中国 北京事務所 税務パートナー 周 重山 (Eric Zhou) KPMG税理士法人 東京事務所 パートナー 梅辻 雅春 KPMG税理士法人 東京事務所 パートナー 角田 伸広
12:00-13:00	休憩
13:00-14:50	C-2：インド 日本企業の成長戦略上、インド事業の重要性は高まる一方、インド投資は難しいという固定概念が残っているため、インド進出へ踏み切れない日本企業が多く存在しています。本セッションでは、税務、会計、投資インセンティブなどについてご紹介するほか、日本企業が直面している事業展開上の課題について解説します。 第1部 インド投資の最新動向 (税務・会計・投資インセンティブ) KPMGインド ニューデリー事務所 アソシエイトディレクター 宮下 準二 第2部 日本企業のインド事業展開上の課題 あずさ監査法人 インド事業室 パートナー 小宮 祐二
14:50-15:00	休憩
15:00-16:50	C-3：ASEAN ASEAN経済共同体が2015年末に発足以来、ASEANを国単位ではなく面として捉えて域内事業展開を検討する動きが加速しているものの、各国における法規制動向に留意することが肝要です。本セッションでは、2016年版の投資ガイド「ASEAN地域最新トピックス」よりタイ、ベトナムを取り上げ、会計や税制を中心とする最新動向やビジネス環境について解説します。 第1部 タイ あずさ監査法人 ASEAN事業室 タイデスク パートナー 井戸 志生 あずさ監査法人 ASEAN事業室 タイデスク シニアマネジャー 星谷 浩一 第2部 ベトナム KPMGベトナム ハノイ事務所 ディレクター 谷中 靖久 あずさ監査法人 ASEAN事業室 ベトナムデスク パートナー 中谷 剛之

開催概要

開催日時

2016年9月13日(火)
10:00-16:50 (9:30受付開始)

会場

あずさ監査法人 名古屋事務所26階
名古屋市中村区名駅3-28-12 大名古屋ビルヂング



地下鉄東山線名古屋駅より徒歩1分
JR名古屋駅より徒歩3分

対象者

新興国に子会社を有する、今後進出を検討している企業の経営者、実務担当者
コンサルティングファーム、同業他社などのお申し込みはご遠慮いただいております。

定員

80名
事前登録制。全セッションとも申込者多数の場合は先着順とさせていただきます。

受講料

無料

申込方法

下記ウェブサイトよりお申し込みください。
www.kpmg.com/jp/gjp-2016
申込手続きにはまず、会員登録(無料)が必要です。詳しくは最終ページをご覧ください。

お問合せ先

KPMG GJPフォーラム2016 事務局
担当：飯島 (イイジマ)、小室 (コムロ)
(土日祝日を除く 平日10:00～18:00)
T：03-6822-9229
E：kpmg-gjpf@withus-inc.co.jp

※内容、講師等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。
※各セッションでは、講演途中で休憩時間を設けます。
※講師略歴については東京開催 (P.2～5) をご参照ください。

D-1～3 大阪会場 (9/15[木]10:00-16:50)

【中国、インド、ASEAN】を軸に、地域特性を考慮したプログラム構成となります。
それぞれのセッションにおいて、各国または各地域における税制、会計など中心とした最新法規制動向のほか、マクロ経済環境、日系企業の投資動向などについて、事例を交えて概説いたします。なお、ASEANのセッションでは、タイ、ベトナム、インドネシアの3カ国を取り上げます。
いずれのセッションもKPMGグループが誇る日本企業の海外事業展開を支援するグローバルネットワークであるGJP (Global Japanese Practice) に所属し、海外KPMG事務所または当該国赴任経験を有する日本人および日本語対応可能なプロフェッショナルが講演を行います。

プログラム

09:30-10:00	受付
10:00-10:10	開会のご挨拶
10:10-12:00	D-1：中国 第1部では、改定移転価格税制通達の内容と、それが日本企業に与える主な影響と対策について解説すると共に、関税規則と実務の最新動向、特に、特許権と関連者からの輸入に対する関税評価の問題とその対策について所見を述べます。第2部では、日本企業が直面する日中間の移転価格・関税問題について、パネルディスカッション形式にて、KPMGの専門家が日中双方の観点から複眼的に議論し、その対応を模索します。 第1部 移転価格税制および関税アップデート KPMG中国 上海事務所 税務パートナー 大谷 泰彦 KPMG中国 深圳事務所 税務パートナー 陳 蔚 (Vivian Chen) 第2部 パネルディスカッション KPMG中国 上海事務所 税務パートナー 大谷 泰彦 KPMG中国 深圳事務所 税務パートナー 陳 蔚 (Vivian Chen) KPMG中国 北京事務所 税務パートナー 周 重山 (Eric Zhou) KPMG税理士法人 東京事務所 パートナー 梅辻 雅春 KPMG税理士法人 東京事務所 パートナー 角田 伸広
12:00-13:00	休憩
13:00-14:20	D-2：インド 日本企業の成長戦略上、インド事業の重要性は高まる一方、インド投資は難しいという固定概念が残っているため、インド進出へ踏み切れない日本企業が多く存在しています。本セッションでは、税務、会計、投資インセンティブなどについてご紹介するほか、日本企業が直面している事業展開上の課題について解説します。 第1部 インド投資の最新動向 (税務・会計・投資インセンティブ) KPMGインド ニューデリー事務所 アソシエイトディレクター 宮下 準二 第2部 日本企業のインド事業展開上の課題 あずさ監査法人 インド事業室 パートナー 小宮 祐二
14:20-14:30	休憩
14:30-16:50	D-3：ASEAN ASEAN経済共同体が2015年末に発足以来、ASEANを国単位ではなく面として捉えて域内事業展開を検討する動きが加速しているものの、各国における法規制動向に留意することが肝要です。本セッションでは、2016年版の投資ガイド「ASEAN地域最新トピックス」よりタイ、ベトナム、インドネシアを取り上げ、会計や税制を中心とする最新動向やビジネス環境について解説します。 第1部 タイ あずさ監査法人 ASEAN事業室 タイデスク シニアマネジャー 星谷 浩一 第2部 ベトナム KPMGベトナム ハノイ事務所 ディレクター 谷中 靖久 あずさ監査法人 ASEAN事業室 ベトナムデスク パートナー 中谷 剛之 第3部 インドネシア KPMGインドネシア ジャカルタ事務所 シニアマネジャー 石渡 久剛

※内容、講師等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。
※各セッションでは、講演途中で休憩時間を設けます。
※講師略歴については東京開催 (P.2～5) をご参照ください。

開催概要

開催日時
2016年9月15日(木) 10:00-16:50 (9:30受付開始)
会場
あずさ監査法人 大阪事務所5階 大阪市中央区瓦町3-6-5 銀泉備後町ビル


地下鉄御堂筋線「本町駅」より徒歩2分
地下鉄御堂筋線・京阪線「淀屋橋駅」より徒歩5分

対象者
新興国に子会社を有する、今後進出を検討している企業の経営者、実務担当者 コンサルティングファーム、同業他社などのお申し込みはご遠慮いただいております。
定員
100名 事前登録制。全セッションとも申込者多数の場合は先着順とさせていただきます。
受講料
無料
申込方法
下記ウェブサイトよりお申し込みください。 www.kpmg.com/jp/gjp-2016 申込手続きにはまず、会員登録(無料)が必要です。 詳しくは最終ページをご覧ください。
お問合せ先
KPMG GJPフォーラム2016 事務局 担当：飯島 (イイジマ)、小室 (コムロ) (土日祝日を除く 平日10:00～18:00) T：03-6822-9229 E：kpmg-gjpf@withus-inc.co.jp

会員登録および申込等について

会員登録について(初回のみ/登録無料)

セミナーへのお申込みにあたっては、皆様の個人情報をより安全にお預かりするため、参加を希望されるおひとりにつき、個別にログインIDとパスワードを設定いただいております。

! セミナーに参加される方
それぞれの会員登録が必要です

申込について

以下の手順に沿ってお申込みください。

- 1 PC上でWebブラウザを立ち上げ、画面上辺の**アドレスバー**に、セミナー概要ページURL www.kpmg.com/jp/gjp-2016 を直接入力し、Enterキーを押してください(**検索バー**とお間違いのないようにご注意ください)。
- 2 セミナー概要ページが表示されます。画面下方の **申込** ボタンをクリックしてください。

会員未登録の方 (ログインIDとパスワードを設定されていない方)

- 3 上記②で表示されたログイン画面上で **新規会員登録はこちら** を選択し、STEP1~5に沿ってログインIDとパスワードを設定してください。

STEP 1 会員情報 入力	STEP 2 登録内容確認	STEP 3 仮登録完了	STEP 4 本登録URLを クリック	STEP 5 本登録完了	STEP 6 セミナー 申込手続きへ
----------------------	------------------	-----------------	---------------------------	-----------------	--------------------------

※設定したログインIDとパスワードはお手元にお控えください。
※本登録は確認メール到着後、24時間以内に行ってください。
※確認メールは、PC環境により迷惑メールボックス等に届く場合がございます。

- 4 再度上記①②の手順に沿って、セミナー概要ページの **申込** ボタンをクリックし、③で設定したログインIDとパスワードを使ってログインのうえ、セミナー申込手続きを行ってください(STEP 6)。

会員登録済みの方

以前設定したログインIDとパスワードでログインし、お申込手続きを進めてください。

ログインID(またはパスワード)を忘れた方は次の手順で再設定をお願いいたします。

1. マイページログイン画面
<https://azsa.smkgt.jp/public/mypage/>で **パスワードをお忘れの方はこちら** を選択
2. 再設定画面で登録済みeメール
アドレスを入力し、**送信** ボタンをクリック
3. 「ログインIDと再設定用URL」が記載された
メールに沿って再設定

ご登録時のFAQ

Q 複数名で参加を申込みたい

A 参加者ごとに個別のログインIDを設定(会員登録)をお願いいたします(※1つのIDで複数名のお申込はできません)。
同一のPCから複数名申込み場合は、おひとりのお申込ごとにログアウトし、その後あらためてログインしてお手続きください。

Q 登録済みの情報を変更したい

A 1. 上記マイページログイン画面URLにアクセスし、ログインIDとパスワードを入力してログインしてください。
2. 「登録個人情報の確認・変更」を選択し、変更する情報項目を編集し、「変更」ボタンをクリックしてください。

Q 内容を変更、または一部キャンセル(複数コース申込みの場合)したい

A マイページにログインして当該セミナーの「お申込み内容の変更/一部をキャンセル」をクリックしてください。

Q 申込んだセミナーをキャンセルしたい

※複数コースをお申込みの場合、すべてのコースがキャンセルされます

A マイページにログインして当該セミナーの「お申込み内容を全てキャンセル」ボタンをクリックしてください。

受講票について

開催日の1週間前頃に、受講票発行のご案内メールがご登録のeメールアドレスに届きます。受講票の内容をご確認のうえ、プリントアウトし、当日、受付へお持ちください。

※メールが届かない場合は、下記の間合せ先までご連絡ください。
※発行のご案内以降、受講票はマイページ <https://azsa.smkgt.jp/public/mypage/> から取得可能です。

! 受講票をプリントアウトして
当日お持ちください

申込みに関するお問合せ先

KPMG GJPフォーラム2016 事務局
担当：飯島(イイジマ)、小室(コムロ)
(土日祝日を除く 平日10:00~18:00)

T : 03-6822-9229

E : kpmg-gjpf@withus-inc.co.jp

www.kpmg.com/jp

ご提供いただく個人情報は、当法人のHPに掲載している個人情報保護方針(<http://www.kpmg.com/jp/privacy>)に基づき、当法人および関連グループからの有益な情報の提供(サービスのご案内、メールニュースの配信、ニューズレターの配送、セミナー・イベントのご案内や参加のご確認など)、②当法人および関連グループへのお問合せに関する回答、等に利用させていただくことがございます。なお、本件に関するお問合せはseminar@jp.kpmg.comまでお願いいたします。

©2016 KPMG AZSA LLC, a limited liability audit corporation incorporated under the Japanese Certified Public Accountants Law and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved.

The KPMG name and logo are registered trademarks or trademarks of KPMG International.